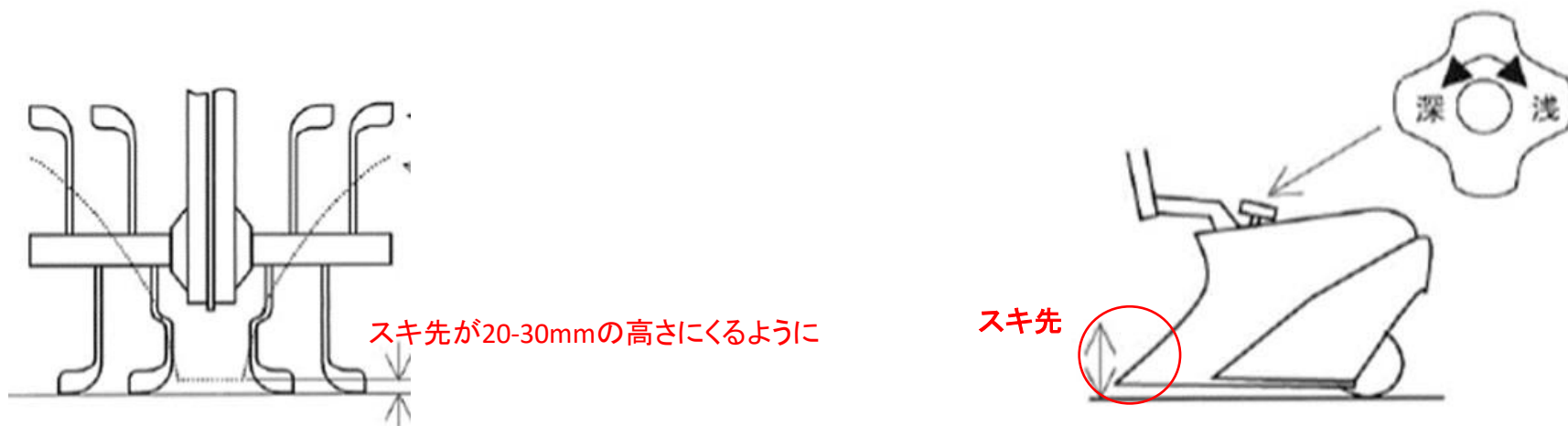


培土器の使用法

管理機のような小型の機械で作業を行う場合は、出来るだけ抵抗が少なくなるように調整が必要です。



【調整1】:ロータリの爪は内向きよりも外向きの方が、土が外側に移動する為、抵抗が少なくなります。

(必ずしも、外向きにする必要はありません)

【調整2】:培土器の幅の調整

培土器は必ずロータリの爪が耕うんした後を通るようにします。

【調整3】:培土器の高さの調整

スキ先がロータリの爪の底より、20～30mmぐらい上になるように高さを調整します。

【調整4】:培土器のスキ先をロータリの爪に近づけると抵抗が少なくなります。

【調整5】:スキ先の角度の調整

スキ先を上げると喰い込まなくなり、浅くなります。

スキ先を下げると喰い込み、深くなります。